

令和元年度

第27回九州高等学校弓道新人選手権大会

実 施 要 項

主 催	全 九 州 弓 道 連 盟 連 合 会
共 催	九 州 高 等 学 校 体 育 連 盟
後 援	(公財)全 日 本 弓 道 連 盟
	大 分 県 教 育 委 員 会
	大 分 市 教 育 委 員 会
主 管	大 分 県 弓 道 連 盟
	大分県高等学校体育連盟弓道競技専門部

1 期日・会場

- (1)期 日 令和元年11月2日(土)～3日(日)
- (2)会 場 大洲総合運動公園内弓道場
住所：〒870-0908 大分県大分市青葉町1-1
電話：097-551-2000
- (3)公開練習 11月1日(金) 8：50～17：20 ※各県への時間割当は別途連絡する。
- (4)監督会議 11月1日(金) 18：00～18：40
会場：未定
- (5)開 会 式 11月2日(土) 9：30～10：10
- (6)競技日程 11月2日(土) 10：30～13：30 団体予選(1立目・四矢)
13：40～14：20 個人予選(1立目・四矢)
14：20～15：00 個人予選(2立目・四矢)
15：10～16：00 個人決勝
16：10～ 個人戦表彰式
- 11月3日(日) 9：30～12：40 団体予選(2立目・四矢)
(決勝進出決定戦を含む)
12：50～13：00 決勝トーナメント抽選
13：20～15：00 団体決勝トーナメント
- (7)閉 会 式 11月3日(日) 15：10～15：40

2 競技種目

- (1)種目 近的競技
- (2)種別 男子の部・女子の部
- (3)種類 団体競技・個人競技
- (4)標的 木枠または適当な材料の直径36cm霞的及び直径24cm星的
- (5)競技場 5人立2射場、射距離は28mとする。

3 競技規則 (公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則(必携)「2019発行」および大会要項による。

4 競技方法 競技はすべて立射で行う。

(1)団体競技

制限時間は予選・決勝ともに6分30秒とし、6分で予鈴の合図を行う。合図の音については監督会議の席上で明示する。

① 団体予選

- ア 各自4射2回(8射)計40射行い、的中の上位より8チームを予選通過とする。
- イ 同中の場合は、各自1本ずつの競射を行い、8チームを決定する。

② 団体決勝

- ア 決勝は、抽選により組み合わせを決定し、トーナメント方式により、各自4射、計20射行う。
- イ 同中の場合は、各自1本ずつの競射を行い、勝敗を決する。(競射の1本目は、替矢を使用する。)
- ウ 抽選は、予選における的中数の1位、2位のチームをシードとし、残りの6チームで抽選を行う。
なお、1位または2位チームが複数チームの場合は、抽選によりシードチームを決定する。
- エ 抽選の順番については、予選的中順で行うが、同中の場合はプログラム記載順とする。

(2)個人競技

- ア 予選は各自4射2回(8射)を行い、6中以上を決勝進出とし、順位決定を行う。ただし、決勝進出者が6名に満たない場合は、決勝戦終了後、的中上位者より以降の順位決定を行う。
- イ 決勝戦は射詰とし、8回で決しない場合は9回目より24cm星的を使用する。(射詰5回目は替矢を使用する)
- ウ 優勝決定以外の順位決定戦は遠近法とする。

(3) 競技進行

- ア 射場への入場の合図(第2控から本座への移動)に間に合わない選手は、その立に限り失権とする。
それにより団体の人員に欠員が生じて、欠員のまま団体とする。
- イ 個人競技においては、遅くとも前立ちの弦音で打ち起こすこと。

(4) 選手変更及び交代

① 団体競技

- ア 申込書に記載した立順の変更は認めない。
- イ 選手の変更
 - (ア) 申込書に記載した選手と補欠以外は認めない。
 - (イ) 監督会議の時に補欠2名まで変更することができ、変更した選手は以後補欠とみなす。
- ウ 選手の交代
 - (ア) 予選から決勝までに計2回の交代を認める。1人の交代を1回と数える。したがって交代した選手の再出場はできる。
 - (イ) 競技当日の届出は、予選は立番30分前までに、決勝は第2控に入る前までとし、所定の用紙により届け出ること。
 - (ウ) 同中競射(決勝トーナメント進出決定・決勝トーナメント)の選手交代は、認めない。
- エ 所定の交代をした後、選手に事故等が生じ欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

② 個人競技においては選手の変更・交代は認めない。

5 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし当該都道府県高体連会長に申請し承認を得ること。
- (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入することを条件とする。ただし、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

6 参加資格

- (1) 参加者は、各県弓道連盟および各県高等学校体育連盟に登録しており、各県の予選で参加資格を得た者。
- (2) 平成13(2001)年4月2日以降に生まれ、第1学年または第2学年に在学中の者。ただし同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は、所属県高体連弓道専門部委員長の許可があれば、この限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の承認を必要とする。

7 参加制限

(1) 団体競技

- ア 各県男女各3チームとする。ただし、開催県および次年度開催県は男女各4チーム参加させることができる。
- イ チーム編成は、監督1名・選手5名・補欠2名、計8名以内とする。

(2) 個人競技

- ア 各県男女各3名とする。ただし、開催県は男女各4名参加させることができる。
- イ 編成は、監督1名・選手1名の計2名とする。

8 参加申込

(1) 申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、1部作成して下記に送付するとともに電子データをメール添付で送信すること。

〒871-0043

大分県中津市高畑2093番地

大分県立中津南高等学校内

河上 渉 宛

Tel:0979-22-0224 Fax:0979-23-4678

E-mail:kawakami-wataru@oen.ed.jp

※参加申込書および事務連絡文書は下記ホームページよりダウンロードすること。

九州高体連弓道専門部ホームページ：<http://onekyusyu-kyudo.jimdo.com/>

(2) 申込締切日 令和元年10月18日(金)必着

※申込締切後に県予選が実施される場合は、決定次第直ちに上記手続きを行うこと。

(3) 参加申込書は各自作成し控えを保管しておくこと。

(4) 参加申込書に記載されている生徒個人情報について

利用目的 ・大会競技プログラムへの記載・参加資格の確認

・競技成績については、学校名、氏名、学年、成績記録のみを公表する。

※参加申込書の提出をもって、上記取扱いに関して承諾したものとする。

9 参加負担金

(1) チーム 20,000円・個人1人 2,000円

(2) 各県高体連弓道専門部で取りまとめ、下記口座に振り込むこと。振込手数料は各県専門部の負担とする。

振込先

金融機関：大分銀行

支店名：津留支店

口座番号：普通 5088639

口座名義：河上 渉 (カワカミ ワタル)

10 組合せ抽選

大分県高等学校体育連盟弓道競技専門部において厳正に行う。

11 表彰

(1) 団体は男女とも3位(3位は2チーム)までとする。

(2) 個人は男女とも6位までとする。

12 宿泊

(1) 自宅から参加できる者を除き、全員指定の宿舎に宿泊すること。

(2) 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、1部作成して参加申込書と同封し送付するとともに、電子データを下記にメール添付で送信すること。締切は参加申込書と同日とする。なお、申込締切後に県予選が実施される場合は、決定次第直ちに上記手続きを行うこと。

(3) 宿泊費は、1人あたり1泊2食8,000円(税込)、昼食弁当代を600円(税込)とする。

(4) 宿泊決定以後に宿泊人数変更が生じた場合は、各チームで直接宿舎へ連絡を取り、相互で確認すること。

(5) 昼食弁当については、引率責任者が必要数を取りまとめて、併せて申し込むこと。

宿泊・弁当 取扱い業者

(株) TEAM 〒862-0950

熊本県熊本市中央区水前寺 6-32-8 2F

TEL : 096-237-6763

FAX : 096-237-6764

E-mail: yoyaku@k-team.jp

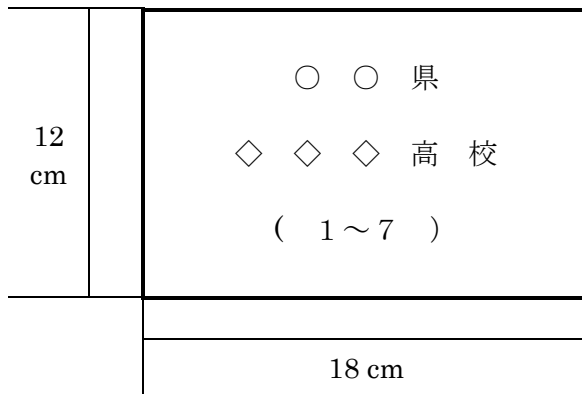
担当: 猪口

13 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 競技の服装(選手・監督)は、(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則(必携)「2019発行」による。ただし、監督については、Yシャツ・ポロシャツでもよいが、短パン・ミニスカートの類は着用しないこと。ストッキングは、素足と考え、ソックスを履くこと。
- (4) 開会式(開始式)及び閉会式(表彰式)に関係する選手・監督は必ず出席すること。選手の服装は、弓道衣もしくは制服を着用すること。
- (5) 監督は、監督会議に必ず出席すること。
- (6) 個人競技で同一校の2名以上の選手が同時に行射する場合、監督は原則として1名でよい。また、同校の生徒が補佐に入ってもよい。
- (7) ゼッケンは下記の要領で作成し、公開練習と大会当日は右腰前に着用すること。

① 団体競技

- ア 番号は各校の立順1～5とし、補欠は6, 7とする。
- イ 布地は白色、県名・学校名は黒色。男子の選手番号は黒色で、女子は赤色で記入する。



番号の文字色
 ・男子は黒色、女子は赤色

② 個人競技

- ア 規格は団体競技用のものと同じとする。
- イ 番号は、別途通知する立順番号を記入する。